

若者の友人関係とジェンダー（1）

—— 向かい合い型／横並び型の関係性類型に着目した計量分析 ——

大阪大学 辻 大介

1 目的 社会心理学者の Paul H. Wright (1982) は、アメリカの大学生を対象とした質問紙調査の分析結果から、女性の友人関係には互いの人物に直接関心を向け合う「向かい合い型 Face to Face」の傾向が、男性には何かしらの活動を共有することを介した「横並び型 Side by Side」の傾向が、とりわけ交友開始初期に強く見られると論じている。報告者もまた、辻(2015)において、Wright とは別種の設定項目を用いた分析から日本の若年層の友人関係にも同様のジェンダー差が認められることを指摘した。すなわち、〈新しく友だちをつくる時に役に立ったメディアや話題〉として、女性は「携帯電話での通話やメール」「ブログや SNS の利用」といった相手との直接的なコミュニケーション・ツールを挙げる比率が高いのに対し、男性は「マンガの話題」「テレビゲームの話題」等の趣味・関心事の共有を挙げる比率が高いという違いである（下表参照）。あわせて、「向かい合い型」が全人格的な結びつきを理想視するような恋愛結婚観——ロマンティックラブ・イデオロギー——と親和的であろうこと、「横並び型」が趣味関心の共有という“支え”をもつがゆえに、交友の途絶への不安感を抑制する（「向かい合い型」は逆に不安を高める）であろうこと等も示唆しておいたが、これらを裏づける分析は行なっていなかった。本報告の目的は、この点を補う多変量解析の結果を提示することである。

2 方法 分析に用いるのは、東京都杉並区・兵庫県神戸市在住の 16～29 歳を対象とし、2012 年 11～12 月に訪問留置回収法（一部郵送回収）で実施された青少年研究会の質問紙調査データである（※2011～3 年度文部科学省科学研究費補助金「流動化社会における都市青年文化の経時的実証研究」：課題番号 23243065 による）。標本は 2 段無作為法で抽出され、有効回収票・率は 1050 ケース・43.7%であった。

3 結果 〈友だちをつくる時に役に立ったメディアや話題〉にかんする複数選択回答 8 項目を用いて 2 因子を抽出する探索的カテゴリカル因子分析を、ロバスト重み付き最少二乗推定法(WLSMV)・Geomin 斜交回転によって行なった結果

が右表の右側である (n=1047)。
「携帯電話での通話やメール」
「ブログや SNS の利用」の負荷量が比較的高い第 1 因子は“向かい合い型(FtF)因子”として、
「マンガの話題」「テレビゲームの話題」の負荷量が際立って高い第 2 因子は“横並び型(SbS)因子”として、ひとまず解釈でき

新しく友だちをつくる時に役に立ったメディアや話題	単純集計			因子分析		
	女性	男性	全体	FtF 因子	SbS 因子	共通性
v1. 携帯電話での通話やメール	37%	> 26%	32%	.47	.08	.24
v2. ブログや SNS の利用	41%	> 26%	34%	.69	-.13	.45
v3. 動画サイトにおける作品の話題	13%	< 20%	16%	.49	.53	.66
v4. それ以外のネットサイトの話題	7%	< 20%	13%	.40	.55	.57
v5. マンガの話題	29%	< 45%	36%	.00	.83	.69
v6. テレビゲームの話題	9%	< 37%	22%	-.14	.90	.77
v7. 音楽の話題	48%	≐ 48%	48%	.30	.51	.42
v8. テレビ番組の話題	40%	≐ 36%	38%	.20	.42	.26

るだろう。因子間相関は.26 であった ($p=.36$ で非有意)。それぞれの因子得点を男女で比較すると、FtF 因子は女性で有意に高く、SbS 因子は男性で高い。また、「結婚するなら好きな人としなければ幸せにないと思う」というロマンティックラブ観と FtF 因子は有意な正の関連を示したが、SbS 因子は無関連であった。「いつも友だちとは連絡をとっていないと不安になる」にかんしては、FtF 因子は正の、SbS 因子は負の有意な関連を示した。当日の報告では、その他の変数との関連等もあわせて紹介する。

文献 辻大介, 2015, 「つながる——友人関係とジェンダー」, 伊藤公雄・牟田和恵編『ジェンダーで学ぶ社会学 [全訂新版]』世界思想社. / Wright, P.H., 1982, Men's friendships, women's friendships and the alleged inferiority of the latter, *Sex Roles*, vol.8-no.1, pp.1-20.